

入院患者様及び当院職員の新型コロナウイルス感染について(最終報)

先日報告しました病棟における入院患者様及び当院職員の感染事案につき、3月4日(金)から3月8日(火)までの期間に、入院患者様2名、当院職員2名が新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査等で陽性と確認されました。

なお、当院では、3月8日(火)に当該病棟の入院患者様全員及び関係職員全員に対し、最終確認のための検査を実施し、厳重な感染管理下にある入院患者様1名の陽性と、当該患者様を除く全員の陰性を確認しました。このため、当院では、当該病棟において、現在以上の感染拡大はないと判断し、3月8日(火)をもって、当該病棟で行って入退院制限等を解除致しましたこと、あわせて報告致します。

【経過】

2月28日(月)

転院前のLAMP法検査で入院患者様1名の陽性が判明しました。感染確認後直ちに調査を行い、接触者検診として同一病棟の入院患者様・病棟職員に対し、LAMP法検査を行ったところ、入院患者様2名及び当該病棟職員1名の陽性が判明しました。

3月1日(火)

職員1名の陽性判明を受け、前日の検査対象者を除く当該病棟の入院患者様全員及び関係職員全員にLAMP法検査を実施したところ、入院患者様1名、当該病棟職員1名の陽性が判明しました。

3月3日(木)

感染管理に慎重を期すため、当該病棟の入院患者様及び関係職員に対し、再検査を実施したところ、入院患者様3名及び当該病棟職員2名について、新たに陽性が確認されました。

3月4日(金)

昨日に引き続き再検査を行ったところ、当院職員2名について、新たに陽性が確認されました。

3月7日(月)

入院患者様1名について、診療上の必要があり検査を行ったところ、新たに陽性が確認されました。

3月8日(火)

最終確認のため、入院患者様全員及び当該病棟の関係職員全員に対し検査を行ったところ、入院患者様1名について、新たに陽性が確認されました。

なお、本件に係る感染者は、累計で入院患者様9名、当院職員6名となりました。

【対応】

当院では、上記のとおり、当該病棟内において現在判明している以上の感染拡大はないと判断し、3月8日(火)をもって、当該病棟の入退院制限等を解除致しました。

なお、今回の一連の感染確認による救急診療の一部制限については、3月12日(土)までを予定しております。

その他の診療につきましては、引き続き通常診療を行っております。

令和4年3月9日

独立行政法人国立病院機構
相模原病院 院長 金田 悟郎